

九州の星  
Star of Kyushu

| 79 |

頑張るあなたを  
応援するコーナーです

「奨励会」入会も視野に入れつつ  
まずは熊本2大タイトル制覇が目標！





**将** 公文杯小学生将棋名人戦 優勝

**将** 熊本県アマ棋王戦 優勝

## 日本一の小学生棋士

2022年4月、「公文杯小学生将

棋名人戦」で優勝し、熊本県では初となる「小学生名人」の座に就いた嶋田旬吾君。歴代優勝者に渡辺明名人、羽生善治九段ら将棋界のスターが名を連ねる大会だ。また同年10月、熊本県アマチュア将棋界の2大タイトル戦の1つ、「県アマ棋王戦」で大人を負かし、小学生初の「県アマ棋王位」に輝いた。

将棋との出会いは年長の夏。家族旅行で泊まった天草の旅館にあった将棋盤に興味を持ち、父親から駒の動かし方を教わった。その年、熊本地震の影響で1年だけ祖父の家に住んでいたため、祖父と毎日のように将棋を指した。翌年の2月から熊本市の将棋教室に通い出し、

めきめきと上達した。

旬吾君は「塾に行く時間がもったいない。勉強は学校の授業で十分」と、塾に通わず家では宿題以外はしない。それでも成績が良いのは将棋で培った集中力だろうか。さぞや将棋漬けの毎日…かと思いきや、ドラマが好きでよく観るといふ。「ドラマは『半沢直樹』が好き。好きなドラマは繰り返し観て考察します」。

いずれはプロ棋士を養成する日本将棋連盟の「奨励会」入会を視野に入れているが、目下の目標は熊本の2大タイトル戦を制覇すること。県アマ棋王戦は制覇したので、残るは肥後名人戦。着実に「勝ち」を積み上げている。

## 嶋田 旬吾

SHIMADA SHUNGO

Age12 小学6年生  
熊本市中央区在住



▲父親が旬吾君の将棋記録をノートにまとめている



▲「県アマ棋王戦」に駆け付けた祖父と一緒に。祖父は旬吾君の最初の師匠でもある



▲「小学生将棋名人戦」表彰式の様子